

「自治」っていったい何だろう。

そもそも「自治」って何だろう？「自治」というこの何の変哲もないような言葉でありながら、長い間、地方自治体の現場にいる職員でも「こうだ！」と言い切れないのが「自治」かもしれない。

「自分のことは自分でしなさい」「子供の頃のしつけで親からこんなこと言われたことありませんか。」

「自治」とは、読んで字のごとく「自ら治めること」であり、「自らのことは自ら処理すること」かもしれません。

それは「自ら考え、自ら責任を持って行動する」ことが原点であり、自分たちの地域のことは、よりよい生活を実現するために知恵と力を合わせて自分たちで考えて、自分たちで決めて、自分たちで行動して、自分たちで責任を持ちながら支え合い助け合い認め合い、

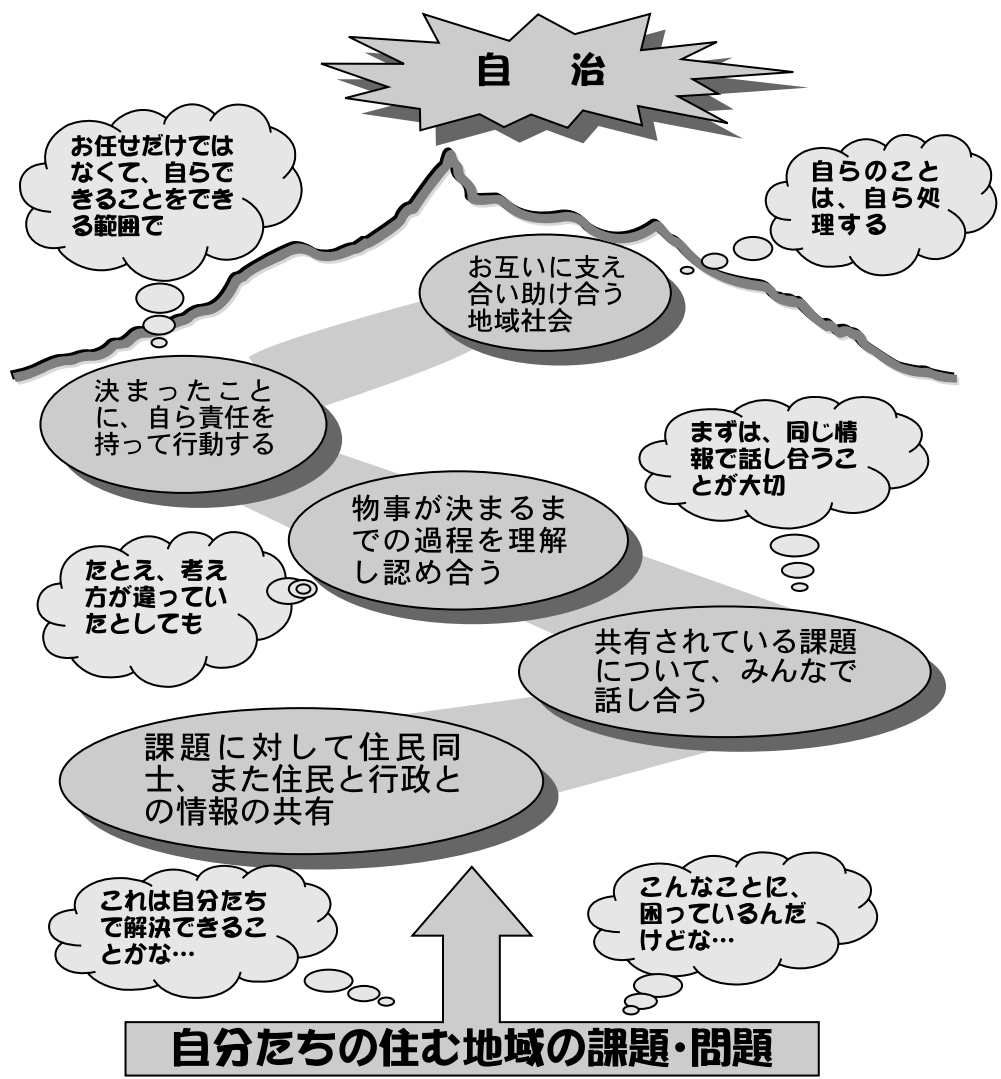
調和し理解し違いを共生することかもしれません。

それでは、私たちの住む地域に「自治」は存在しますか？

自分たちの住む地域の課題や問題について、情報が共有されていますか？共有されている情報について、自分たちで話し合うことが可能ですか？自分たちで話し合うことによって、物事を決めていくことが可能ですか？物事が決まるまでの過程を共有し、理解し、認め合うことが可能ですか？決まったことについて、自ら責任を持って行動することが可能ですか？自ら責任を持って行動することにによって、お互いに支え合い助け合うことが可能ですか？

もし、それらが可能でないとするれば、何に原因がありますか？

行政ですか？社会ですか？それともその地域に住



む人々ですか？
「自治」とは、行政やその地域に住む人々に対して、これまでも、そして、これからも問われ続けられるテーマです。
問い合わせ先

「自治のかたち」検討プロジェクト 第39号 2311
ホームページで検討状況を掲載していますのでご覧ください。
ホームページアドレス
<http://www.nakafurano.jp/jiji/index>